

## 活動の柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

第69号  
— 2023年9月 —

発行 神奈川県青少年指導員連絡協議会  
発行者 市丸 克己  
連絡先 神奈川県青少年課

## 会長・副会長あいさつ

### コロナ後の活動に向けて



神奈川県青少年指導員連絡協議会 会長 市丸 克己（相模原市）

青少年指導員の皆様には、日ごろより青少年の健全育成活動に尽力をいただき、誠に感謝を申し上げます。

この度、新型コロナウイルスが第5類に移行されたことに伴い、これまでやむなく中止、あるいは制限を設けての実施を余儀なくされていた様々な活動が再開するなど、状況が元に戻りつつあることを大変嬉しく思います。

しかしながら、全てが元どおりになったわけではありません。子どもたちを取り巻く環境はこれまでも急速な社会の変化に影響されてきましたが、コロナ禍という突然の出来事は、子どもたちに不可逆かつ大きな変化を与えたものと思われます。

子どもたちを取り巻く環境の急激な変化が起きる中で、彼らが健やかに成長し、自らの力を十全に發揮できる社会にしていくためにはどのような支援が必要か、私たちは今後も考え続けていかなければなりません。

このような課題に向き合いながら、皆様と一緒に子どもたちを支援していくことは、私たちの大切な使命です。未来を担う彼らの成長を見守り、力になっていくことを心から願っています。どうぞよろしくお願いします。

### 青少年の笑顔



副会長 辺見 伸一（横浜市）

近年は青少年指導員をされる方々が減少する中、各地域では様々なイベントの企画・運営をして頂き、青少年の健全育成に御尽力されていることに感謝申し上げます。

今後とも青少年が健やかに明るい未来へと笑顔で歩むことができるよう、皆様からのお力添えを頂きたいと思います。

最後に、青少年指導員の方々の更なるご活躍とご健勝を祈念し挨拶とさせて頂きます。

### 川崎市の活動について



副会長 岸 真介（川崎市）

川崎地域は7つの行政区からなり、約500名の指導員が活躍しています。日常が戻りつつある中で、子ども達に関連するイベント、教育活動、地域活動等に汗を流しています。

さて、来年令和6年は川崎市が市制100周年を迎えます。川崎市を「知って関わって好きになってもらう」というテーマのもと、様々な取組が行われます。指導員としても積極的に関わり、100周年を盛り上げていきたいと思います。



## 青少年指導員の仲間を増やす取組み

近年、子どもたちを取り巻く環境の変化に伴い、より手厚い支援や見守りが求められる状況に置かれながら、しかし青少年指導員の成り手がなかなか増えないという声をよく耳にします。そこで、各地域が行っている青少年指導員を増やすための工夫について、記事を募りました。

### ■綾瀬市の取組み

綾瀬市では、親子手づくりDIYキッズ教室など、親子で参加するイベントの開催時に参加者へ声をかけ勧誘を行うとともに、年2回発行している「綾瀬市青少年育成員だより」を地域で回覧することで周知啓発を行っています。

さらに、令和5年度においては、本市育成員が10周年を迎えたことを踏まえ、市広報誌の育成員特集号を発行し、活動紹介と勧誘に関する内容を掲載いたしました。

### ■厚木市の取組み

厚木市では、各地区の自治会長が推薦し、青少年指導員として委嘱されています。ここ数年、110人の定数を充足できていない現状が続いているため、定員割れ解消のため、人材発掘の大きな役割を担う、自治会長とのコミュニケーションを大切にしています。

市自治会連絡協議会の会議に出席して、青少年指導員の必要性の説明をし、また、各地区の青少年指導員も、自治会との連携を図ることで、定員の充足、さらには次世代を担う青少年指導員の発掘に取り組んでいます。

## かんたん工作

### スノードーム(夏バージョン)の作り方



#### 材料

密閉できるフタ付きガラスびん  
固めのスポンジ(激落ちくんなど)  
ビーズガラス(水槽用・小粒)  
白砂(小粒)  
飾り:弁当用ピック(魚飾り付き)  
貝殻、水草造花、  
魚立体シール、ラメ  
水のり(洗濯糊等)、精製水  
ビニールテープ、マスキングテープ  
接着剤(速乾性のもの)

### 作り方

- ① スポンジを適正なサイズに切って瓶の蓋の裏側に接着剤で貼り付けます
- ② ①のスポンジに飾り付けのピックや貝殻を取れないよう接着剤で固定します
- ③ ビンの中に白砂、ビーズガラスを小さじ1杯程度入れ、水のりを7分目くらいまで入れ、ラメや立体シールを適量入れ、残りを水で満たします
- ④ 飾り付きのフタをしっかりと閉め、水漏れ防止用にビニールテープをフタの周りに貼ります
- ⑤ 仕上げに、マスキングテープをフタの周りに貼ればできあがり！

## 第54回(令和5年度)神奈川県青少年指導員大会のご案内

令和5年11月12日(日)13時から、松田町生涯学習センターの大ホールで開催します。

今回は「すべての青少年が成長・活躍できる未来へ」をテーマに、御活躍される青少年指導員の方の表彰式や活動事例発表、青少年健全育成活動に御尽力されている方を招いての講演を計画しています。

新型コロナウイルスの第5類移行に伴い、コロナ以来となる参加者500人規模の大会とすることを目指しております。県内各地域より大勢の青少年指導員の方々が一堂に会する機会となりますので、皆様是非とも奮って御参加ください。

### 開催概要

内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>オープニングアトラクション（開成町阿波おどり連協会）</li> <li>青少年指導員表彰式、感謝状贈呈</li> <li>青少年指導員活動事例発表（小田原市・南足柄市より）</li> <li>講演『ダークサイドから子どもたちを守る』（荒木 信広氏）</li> </ul>
開 催 場 所	松田町生涯学習センター（足柄上郡松田町松田惣領2078）
交通アクセス	<ul style="list-style-type: none"> <li>小田急線 新松田駅（北口） 徒歩7分（500m）</li> <li>御殿場線 松田駅 徒歩5分（350m）</li> </ul>

## 県民大会リニューアル「かながわ青少年みらいフォーラム」へ

県では、青少年の健全育成を地域全体で推進する機運を高めることを目的として、平成11年から「青少年の健全育成を進める県民大会」を開催してきました。

令和5年4月、国では「こども基本法」が施行され、子どもの意見を積極的に取り入れるための取組なども始まろうとしています。

県においても、青少年を取り巻く様々な課題に対し、大人だけでなく、当事者である青少年自身が考え、意見を表現する機会を設ける場として、今までの県民大会を「かながわ青少年みらいフォーラム」にリニューアルし、開催することいたしました。

指導員の皆様におかれでは、日ごろ関わりのある中学生や高校生など多くの青少年の皆さんにお声掛けいただき、ぜひ一緒に御参加ください。

### 開催概要

日 時	令和6年1月20日(土)13時～16時
場 所	海老名市文化会館 大ホール（海老名市めぐみ町6-1）
名 称	かながわ青少年みらいフォーラム～ともに話そうこれからのこと～
内 容	青少年の意見の発表など
参 加 者	青少年育成団体等、学校関係者、青少年、県民の皆様（約200～300名）
ア ク セ ス	<ul style="list-style-type: none"> <li>小田急小田原線・相鉄線 海老名駅（西口） 徒歩5分</li> <li>JR相模線 海老名駅（東口） 徒歩5分</li> </ul>

## 地域活動報告



### なかくっ子ウォーク

中区青少年指導員連絡協議会 活動部会長 大野勝敏

12地区からなる中区青少年指導員連絡協議会では、毎年、2~3月に小学校の体育館や校庭をお借りし、子どもたちと昔遊びやペットボトルロケットなどを楽しんできました。コロナ禍以降は、屋外でできるイベントを色々と考え、昨年度は野毛山動物園を会場とし、親子で動物に関する問題を解きながら起伏のある園内で楽しい時間を過ごしてもらいました。

レッサーパンダやキリンを見る子どもたちの目がきらきらしていたのがとても印象的でした。今年度も、動物たちとの触れ合いを、子どもたちに体験してもらえる企画を予定しています。



### 親子ナイトウォーキング

大和市青少年指導員連絡協議会 副会長 福本隆史

大和市青少年指導員連絡協議会では毎年7月に親子ナイトウォーキングを開催しています。連協の4つの部会のうち事業部会が4km、6km、8kmの3コースを1年かけて準備します。

今年は37回目の開催で新型コロナウイルス感染症や天候の関係で4年ぶりの開催でしたが、相変わらず大変人気の事業で今回も定数90組を超えて申し込みを頂きました。

久々の事業であることから連協としても大きな事故や怪我が無いよう細心の注意を払いながら実施し、天候にも恵まれ大変盛況に終えることができました。事業部会はすぐに来年に向けてコースを検討していきます。来年も素晴らしい事業となりますよう、連協一丸となり取り組んで参ります。





## 子どもから笑顔を引き出そう！ 青少年指導員の仲間を増やそう！

平塚市青少年指導員連絡協議会 会長 相馬喜昭

平塚市青少年指導員は総勢333人が市内28小学校区に分かれて「子どもから笑顔を引き出そう！青少年指導員の仲間を増やそう！」を合言葉に活動しています。

その2つの目標を達成して行くためのポイントは、何よりも青少年指導員自身が活動を楽しむ事と考えています。

今年5月の研修会では、その目標達成の為の取組み第一弾として、お笑い芸人・バルーン漫談師 カルーア啓子さんをお招きし、バルーンアート研修を実施しました。ハート、剣、ラブバード等々を作り楽しみました。真剣な眼差しと明るい笑顔が会場一杯になり、楽しい時間を共有する事が出来ました。

これからも私たちは自ら楽しみ、青少年指導員発の笑顔を広め、子どもから笑顔を引出し、仲間を増やすように取り組んでいきます！



## 凧作りが繋がり作り！？

湯河原町青少年指導員会 副会長 杉山崇丸

湯河原町の青少年指導員会は18名で、PTAや子ども会役員経験者、町役場出身、学校の先生等、地域の事と子どもの事をよく知る、少数精鋭で活動しております。

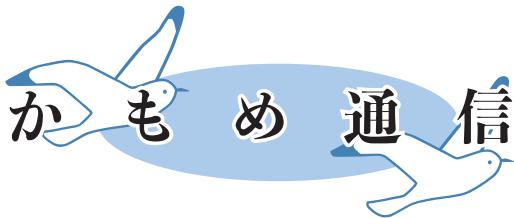
主な年間事業は冬の凧あげ大会、春の親子マス釣り大会、夏は町子ども会主催「砂の芸術大会」への協力、祭り・花火大会等の地域パトロールの活動を行っております。

中でも毎年行う凧あげ大会は、凧作り教室から開催し、子ども達自身で凧を作成してもらいます。「彦一凧」という子どもだけで作るには少し難しい凧ですが、青少年指導員と保護者が手伝い、2時間位かけて完成させます。

今年の大会当日は、風があまりありませんでしたが、子どもも大人も、風を見て、一生懸命に走り、大声で応援することで、たくさんの凧を大空高く上げることができました。

これからもこのような事業を通して、子どもたちの健全育成と、地域の繋がり作りをしていきたいと思います。





## ◆横浜市

## ○Autumn FES in Tsurumi

日 時：令和5年11月11日(土)10:00～  
場 所：鶴見公会堂  
主 催：鶴見区青少年指導員協議会  
内 容：鶴見区内に在住または在学する中学生・高校生  
が出演・運営するダンス発表会を実施します。

## ○つづきユースフェスティバル

日 時：令和5年11月23日(木・祝)  
10:00～15:00（予定）開場は9:30  
場 所：都筑公会堂  
主 催：つづきユースフェスティバル実行委員会  
都筑区役所  
主 管：都筑区青少年指導員連絡協議会  
内 容：都筑区内の中学生・高校生による吹奏楽やダンス等を披露します。

## ○南区制80周年記念

第43回ボイス・オブ・ユース(青少年の主張)  
日 時：令和5年12月3日(日)13:00～（予定）  
場 所：みなみん（南公会堂）  
主 催：南区青少年指導員協議会  
内 容：小学校3年生から20歳の青少年を対象に募集した作文について、入選作品の表彰式・朗読発表会などを行います。

## ◆横須賀市

## ○わんぱくフェスティバル

日 時：令和5年11月12日(日)  
10:00～14:30（荒天中止）  
場 所：県立保健福祉大学（横須賀市平成町）  
主 催：わんぱくフェスティバル実行委員会  
内 容：子どもたちのダンスや演奏のステージ発表、謎解きラリー、その他ゲームなど楽しい遊びが盛りだくさんです。

## ◆相模原市

## ○さがみはらスポーツフェスティバル2023

日 時：令和5年10月9日(月)9:30～13:00  
(雨天中止)  
場 所：相模原ギオンスタジアム  
主 催：相模原市  
内 容：子どもから高齢者まで市民の誰もが、気軽にスポーツを親しむきっかけづくりと市民のスポーツ実施率の向上を図ります。

## ○第40回 親子ふれあいの広場

日 時：令和5年11月5日(日)10:00～15:00  
(雨天中止)  
場 所：淵野辺公園 芝生広場  
主 催：相模原市（親子ふれあいの広場実行委員会）  
内 容：子どもとその保護者が、レクリエーションを通じて日常では味わえない体験を共有することを目的に開催されます。創作コーナーや魚釣りゲームなどを企画しています。

## ◆綾瀬市

## ○綾瀬市ふれあい探検ウォークラリー大会

日 時：令和5年11月4日(土)9:00～  
場 所：綾瀬市役所南側広場発着2コース(予定)  
主 催：綾瀬市  
主 管：綾瀬市青少年育成員協議会  
内 容：市内在住・在勤・在学の方を対象とし、クイズやアトラクションに挑戦しながら市内を歩きます。

## ◆鎌倉市

## ○子どもふれあいキャンプ

日 時：令和5年10月21日(土)～22日(日)  
場 所：県立愛川ふれあいの村  
主 催：鎌倉市  
内 容：21日8:00に鎌倉市内で集合し、県立愛川ふれあいの村で飯盒炊飯、キャンプファイヤー、ディスクゴルフなどを行う1泊2日のイベントです。

※ 予定は変更になる場合があります。

## 編集後記

5月にコロナウイルス感染症の扱いが5類に代わりインフルエンザと同等の扱いとなりました。規制緩和の影響でしょうか、若年層の感染者が増加している傾向が気にかかります。

つばさは今年度2回の発行になり、この第69号では各地区の緩やかに開始された活動の模様と、今後の予定を掲載しました。

暑さが厳しい時節ですが、焦らずコロナの動向にも気を付けながら活動を進めて頂きたいと思います。

川崎市青少年指導員連絡協議会 渡辺 孝一

## 「つばさ」第28期編集委員（敬称略）

山崎 直宏(横浜地域)	齊藤 一城(相模原地域)
渡辺 孝一(川崎地域)	萩原 正恵(県央地域)
福本 秀子(横須賀三浦地域)	

※ 「つばさ」は県のホームページからも  
ご覧いただけます

